

愛媛県少子化の意識調査 質問項目案 (20歳～39歳)

問番号	設問/コメント	選択肢
	回答者本人、配偶者・パートナーについて教えてください。	
—	あなたが住んでいる市町名を教えてください。	1.松山市 2.今治市 3.宇和島市 4.八幡浜市 5.新居浜市 6.西条市 7.大洲市 8.伊予市 9.四国中央市 10.西予市 11.東温市 12.上島町 13.久万高原町 14.松前町 15.砥部町 16.内子町 17.伊方町 18.松野町 19.鬼北町 20.愛南町 21.愛媛県外
	回答者本人、配偶者・パートナーについて教えてください。	
1	あなたの思う、あなたの性別を教えてください。	1.男 2.女 3.その他・答えたくない
2	あなたの年齢を教えてください。	—歳
3	あなたが一緒に暮らしている人は、あなたを含めて何人ですか。	—人
4	あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。 あてはまるものをすべて選んでください。	1.配偶者・パートナー 2.子供（養子、お互いの前の配偶者やパートナーとの子供を含む） 3.子供の配偶者 4.孫 5.配偶者の祖父母 6.父母（養父母を含む） 7.配偶者の父母 8.祖父母 9.兄弟姉妹 10.その他の親族 11.親族以外の者
5	あなたの進路状況を教えてください。	1.中学校で修了 2.高校へ進学し修了/在学中 3.高校へ進学し、専門学校で修了/在学中 4.5年制の高等専門学校へ進学し修了/在学中 5.高校へ進学し、短大で修了/在学中 6.高校または5年制の高等専門学校へ進学し、大学で修了/在学中 7.高校または5年制の高等専門学校へ進学し大学進学後、大学院で修了/在学中 8.その他
6	あなたご自身の税込みの収入は、年収（前年）でどのくらいですか。 （就業や利子配当のほか、社会保障給付や子供からの仕送りを含む）	1.収入はなかった 2.100万円未満 3.100万円以上200万円未満 4.200万円以上300万円未満 5.300万円以上400万円未満 6.400万円以上500万円未満 7.500万円以上700万円未満 8.700万円以上1,000万円未満 9.1,000万円以上1,500万円未満 10.1,500万円以上
7	あなたが学校を卒業して初めて就いたお仕事は次のどれですか。	1.自営業（個人事業主、フリーランス、家族従業者を含む） 2.雇用者（民間企業の正社員） 3.雇用者（公務員、公共部門などの正規職員） 4.パートタイマー・派遣等の非正規雇用者 5.その他の仕事 6.家事（自分の家の家事でなく、職業としての家事） 7.卒業後、仕事についていない 8.在学中なので仕事についていない
8	あなたの現在（普段）のお仕事は、Q7から変更がありますか。	1.自営業（個人事業主、フリーランス、家族従業者を含む） 2.雇用者（民間企業の正社員） 3.雇用者（公務員、公共部門などの正規職員） 4.パートタイマー・派遣等の非正規雇用者 5.その他の仕事 6.家事（自分の家の家事ではなく、職業としての家事） 7.失業中（求職中） 8.学生 9.仕事はしていない（家事、失業中（求職中）、学生を除く） 10.変更はない
9	あなたが学校を卒業して初めて就いたお仕事の内容は次のどれですか。	1.管理的職業（会社・官公庁の課長級以上、経営者、団体役員） 2.専門的・技術的職業（医師、教師、税理士、看護師など専門知識を要する仕事） 3.事務職 4.販売職・サービス職（営業担当者・販売員など） 5.保安職（警察官、自衛官、警備員、消防士など） 6.農林漁業従事 7.生産工程従事 8.輸送・機械運転従事 9.建設・採掘従事（工場労働者、建設作業員など） 10.運搬・清掃・包装等従事 11.その他

愛媛県少子化の意識調査 質問項目案 (20歳～39歳)

問番号	設問/コメント	選択肢
10	あなたの現在（普段）のお仕事の内容はQ9から変更がありますか。	1.管理的職業（会社・官公庁の課長級以上、経営者、団体役員） 2.専門的・技術的職業（医師、教師、税理士、看護師など専門知識を要する仕事） 3.事務職 4.販売職・サービス職（営業担当者・販売員など） 5.保安職（警察官、自衛官、警備員、消防士など） 6.農林漁業従事 7.生産工程従事 8.輸送・機械運転従事 9.建設・採掘従事（工場労働者、建設作業員など） 10.運搬・清掃・包装等従事 11.その他 12.変更はない
11	あなたの現在（普段）のお仕事では、1週間に平均何時間働いていますか。 1週あたりの合計時間でお答えください。	__時間
12	自宅から仕事場までの片道所要時間は何分くらいですか。 仕事場がいくつかに分かれる方は、一番よく通われる場所についてお答えください。	__分
13	あなたは平日にどのくらいの時間、育児をしていますか。 1日あたりの平均時間を分単位でお答えください。	__分
14	あなたは休日にどのくらいの時間、育児をしていますか。 1日あたりの平均時間を分単位でお答えください。	__分
15	あなたは平日にどのくらいの時間、家事をしていますか。 家事には、家や車の修繕・庭の手入れ・芝刈りなどは含めず、炊事、洗濯、掃除のみでお答えください。1日あたりの平均時間を分単位でお答えください。	__分
16	あなたは休日にどのくらいの時間、家事をしていますか。 家事には、家や車の修繕・庭の手入れ・芝刈りなどは含めず、炊事、洗濯、掃除のみでお答えください。1日あたりの平均時間を分単位でお答えください。	__分
17	あなたは平日にどのくらいの時間、介護をしていますか。 1日あたりの平均時間を分単位でお答えください。	__分
18	あなたは休日にどのくらいの時間、介護をしていますか。 1日あたりの平均時間を分単位でお答えください。	__分
19	あなたの配偶者・パートナーが卒業・修了した学校を教えてください。	1.中学校で修了 2.高校へ進学し修了/在学中 3.高校へ進学し、専門学校で修了/在学中 4.5年制の高等専門学校へ進学し修了/在学中 5.高校へ進学し、短大で修了/在学中 6.高校または5年制の高等専門学校へ進学し、大学で修了/在学中 7.高校または5年制の高等専門学校へ進学し大学進学後、大学院で修了/在学中 8.配偶者やパートナーはいない 9.その他
20	あなたの配偶者・パートナーの税込みの収入は、年収（前年）でどのくらいですか。 （就業や利子配当のほか、社会保障給付や子供からの仕送りを含む）	1.収入はなかった 2.100万円未満 3.100万円以上200万円未満 4.200万円以上300万円未満 5.300万円以上400万円未満 6.400万円以上500万円未満 7.500万円以上700万円未満 8.700万円以上1000万円未満 9.1,000万円以上1,500万円未満 10.1,500万円以上
21	あなたの配偶者・パートナーのお仕事は次のどれにあてはまりますか。	1.自営業（個人事業主、フリーランス、家族従業者を含む） 2.雇用者（民間企業の正社員） 3.雇用者（公務員、公共部門などの正規職員） 4.パートタイマー・派遣等の非正規雇用者 5.その他の仕事 6.家事（自分の家の家事ではなく、職業としての家事） 7.卒業後、仕事についていない 8.在学中なので仕事についていない
22	あなたの配偶者・パートナーのお仕事の内容は次のどれにあてはまりますか。	1.管理的職業（会社・官公庁の課長級以上、経営者、団体役員） 2.専門的・技術的職業（医師、教師、税理士、看護師など専門知識を要する仕事） 3.事務職 4.販売職・サービス職（営業担当者・販売員など） 5.保安職（警察官、自衛官、警備員、消防士など） 6.農林漁業従事 7.生産工程従事 8.輸送・機械運転従事 9.建設・採掘従事（工場労働者、建設作業員など） 10.運搬・清掃・包装等従事 11.その他
23	あなたの配偶者・パートナーの現在（普段）のお仕事では、1週間に平均何時間働いていますか。1週あたりの合計時間でお答	__時間
24	あなたの配偶者・パートナーは平日にどのくらいの時間、育児をしていますか。 1日あたりの平均時間を分単位でお答えください。	__分

愛媛県少子化の意識調査 質問項目案（20歳～39歳）

問番号	設問/コメント	選択肢
25	あなたの配偶者・パートナーは休日にどのくらいの時間、育児をしていますか。 1日あたりの平均時間を分単位でお答えください。	__分
26	あなたの配偶者・パートナーは平日にどのくらいの時間、家事をしていますか。 家事には、家や車の修繕・庭の手入れ・芝刈りなどは含めず、炊事、洗濯、掃除のみでお答えください。1日あたりの平均時間を分単位でお答えください。	__分
27	あなたの配偶者・パートナーは休日にどのくらいの時間、家事をしていますか。 家事には、家や車の修繕・庭の手入れ・芝刈りなどは含めず、炊事、洗濯、掃除のみでお答えください。1日あたりの平均時間を分単位でお答えください。	__分
28	あなたの配偶者・パートナーは平日にどのくらいの時間、介護をしていますか。 1日あたりの平均時間を分単位でお答えください。	__分
29	あなたの配偶者・パートナーは休日にどのくらいの時間、介護をしていますか。 1日あたりの平均時間を分単位でお答えください。	__分
	交際・恋愛に関するあなたの考えについて、お答えください。 ※配偶者やパートナーがいいらっしゃる方は、ご自身に配偶者・パートナーがいないと「仮定」してお答えください。	
30	恋愛に関するあなたの考えについて、あてはまるものをすべてお選びください。	1.恋愛よりも勉強や仕事を優先したい 2.恋愛よりも趣味を優先したい 3.交際をすると相手との結婚を考える 4.それほど好きではない人とも恋愛や交際をしてもかまわない 5.いつも恋愛をしたい 6.気になる相手には自分から積極的にアプローチをする 7.相手からアプローチがあれば考える 8.恋愛することで人生が豊かになる 9.恋愛は面倒だと感じる 10.恋愛することに自信がない 11.恋愛はしたいが、お金がかかる 12.その他
31	交際相手との出会いを求めるとしたら、どんな機会があるとよいですか。 あてはまるものをすべてお選びください。	1.友人・知人に紹介を頼む（紹介をうける） 2.職場の同僚や先輩・後輩に紹介を頼む（紹介をうける） 3.親族等に紹介を頼む（紹介をうける） 4.趣味のサークル、資格取得・スキルアップのための学校で知り合う 5.合コンやパーティーに行く 6.婚活サイトなどのインターネットサイトやSNS、マッチングアプリを利用する 7.交際相手を紹介してくれる結婚支援サービスを利用する（有料・無料を問わない） 8.自治体が開催する結婚支援サービスを利用する 9.その他 10.特になし
	結婚に関するあなたの考えについて、お答えください。	
32	人生における結婚や同棲の必要性に対する以下のような考え方のうち、あなたの意見にもっとも近いものを1つだけ選んでください。	1.結婚は必ずすべきだ 2.結婚はした方がよい 3.結婚はしなくてもよいが、同棲はした方がよい 4.結婚・同棲はしなくてもよいが、恋人はいた方がよい 5.結婚・同棲・恋人はいずれも、必ずしも必要ではない
33	あなたは結婚していますか。この中から1つ選んでください。 なお、この調査の中で、「結婚」とは法律に基づく結婚のことを指します。	1.結婚している（現在、配偶者あり） 2.結婚していないが、同棲（特定の相手・パートナーと結婚の届け出なしで一緒に生活すること）している 3.結婚したことはあるが、今はそうではない（離婚又は死別した） 4.結婚も同棲もしていない
34	あなたが最初に結婚したのは何歳の時ですか。	__歳
35	あなたは結婚していない相手と、同棲をしたことがありますか。	1.同棲したことがある（している） 2.同棲したことはない
36	あなたが最初に同棲を始めたのは何歳の時ですか。	__歳
37	あなたには現在、親しい間柄の恋人又は結婚を約束した婚約者がいますか。	1.現在、婚約者がいる 2.現在、恋人がいる 3.現在はいるが、過去にはいた 4.恋人との交際経験はない
38	現在結婚していない理由を、次の中から選ぶとすればどれですか。 あてはまるものをすべて選んでください。	1.結婚するにはまだ若すぎるから 2.結婚する必要性を感じないから 3.同棲のままで十分だから 4.今は、仕事（又は学業）に打ち込みたいから 5.今は、趣味や娯楽を楽しみたいから 6.独身の自由さや気楽さを失いたくないから 7.適当な相手にまだ巡り会わないから 8.異性とうまく付き合えないから 9.経済的に余裕がないから 10.結婚生活のための住居のめどがたたないから 11.親や周囲が結婚に同意しない（だろう）から 12.一生、結婚するつもりはないから 13.その他 14.特になし

愛媛県少子化の意識調査 質問項目案 (20歳～39歳)

問番号	設問/コメント	選択肢
39	あなたが、結婚生活において不安に感じることは何ですか。 この中からあなたの考えに近いものを、いくつでも選んでください。 同棲している方は、パートナーとの生活についてお答えください。	1.二人の相性 2.二人の間で起こる問題の解決 3.お互いの親族との付き合い 4.お互いの親の介護 5.お互いの前の配偶者やパートナーとの子供への向き合い方 6.結婚生活にかかるお金 7.雇用が安定していない 8.自分の自由の制約 9.子供の育て方 10.子供の教育 11.子供ができない可能性 12.その他 13.特にない
40	結婚や家族の在り方について、あなたが親として、自分の子供に成人までに伝えたいと思うことはありますか。 この中からあなたの考えに近いものをいくつでも選んでください。自分の子供がいない場合は、いと仮定してお答えください。	1.成人したら早く親元から自立する方がよい 2.恋愛や交際の経験は大切だ 3.1人で暮らすよりも配偶者やパートナーがいた方がよい 4.子供がいると生活が楽しく豊かになる 5.子供を持つ時期は早い方がよい 6.男性は家事や育児に積極的に参加すべきである 7.女性は結婚・出産した後も仕事をすべきである 8.将来を考えてお金を管理することは大切だ 9.結婚や子供を持つ年齢、子供の成長などを考えて人生設計を立てることは大切だ 10.定時に仕事を終わらせて、家族との時間を大切にすることが望ましい 11.その他 12.特にない
41	結婚相手・パートナーを見つけるために、自治体がマッチングシステムを活用した支援を行うことについて、どのように感じますか。	1.抵抗感が全くない 2.抵抗感があまりない 3.抵抗感が少しある 4.抵抗感が大いにある 5.どちらともいえない
42	結婚相手・パートナーを見つけるために、自治体がマッチングシステムを活用した支援を行うことに抵抗感がある理由は何ですか。 当てはまるものを、すべて選んでください。	1.自治体による支援では、個人情報の漏えいに不安があるから 2.自治体による支援では、第三者にプライベートな情報を公開することに不安があるから 3.自治体による支援では、希望する相手と出会えないと思うから 4.自治体による支援は、費用や支援内容がよくわからないから 5.自治体による支援には抵抗感はないが、マッチングシステムでは個人情報の漏えいに不安があるから 6.自治体による支援には抵抗感はないが、マッチングシステムで第三者にプライベートな情報を公開することに不安があるから 7.自治体による支援には抵抗感はないが、マッチングシステムでは希望する相手と出会えないと思うから 8.その他
	出産に関するあなたの考えについて、お答えください。	
43	あなたは、全部で何人の子供が欲しいですか。既にお子さんがいる場合には、そのお子さんも含めてお答えください。	1.0人 2.1人 3.2人 4.3人 5.4人 6.5人以上
44	実際のあなたのお子さん（養子を含む）の数は何人ですか。	1.0人 2.1人 3.2人 4.3人 5.4人 6.5人以上
45	お子さんの年齢はおいくつですか。	__歳
46	一番上のお子さんの年齢はおいくつですか。	__歳
47	一番下のお子さんの年齢はおいくつですか。	__歳
48	あなたは、今よりも、子供を増やしたいと思いますか。	1.希望する子供の数になるまで子供を増やしたい 2.今よりも子供は増やすが、希望する子供の数になるまでは増やさない、又は、増やせない 3.今よりも子供は増やさない、又は、増やせない 4.その他

愛媛県少子化の意識調査 質問項目案 (20歳～39歳)

問番号	設問/コメント	選択肢
49	希望する数まで子供を増やさない、又は、増やせない理由は何ですか。 あてはまるものを、すべて選んでください。	1.子育てや教育にお金がかかりすぎるから 2.保育サービスが整っていないから 3.雇用が安定しないから 4.働きながら子育てができる職場環境がないから 5.自分の昇進・昇格に差し支えるから 6.家が狭いから 7.子供がのびのび育つ社会環境でないから 8.自分や夫婦の生活を大切にしたいから 9.自分又は配偶者・パートナーが高年齢で、産むのが嫌だから 10.これ以上、自分又は配偶者・パートナーが育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから 11.妊娠・出産のときの身体的・精神的な苦痛が嫌だから 12.健康上の理由から 13.欲しいけれども妊娠しないから 14.配偶者・パートナーの家事・育児への協力が得られないから 15.配偶者・パートナーが望まないから 16.その他 17.特にない
50	あなたは、自分の子供を持つことに対して、どのように考えていますか。 既にお子さんがいらっしゃる方は、子供を持つ前にどのように考えていたかということについてお答えください。 次の中から重要なものを、3つまで選んでください。	1.子供を持つことは自然なことである 2.自分の子孫を残すことができる 3.子供を持つことで周囲から認められる 4.子供がいると生活が楽しく豊かになる 5.子供は老後の支えになる 6.子供は将来の社会の担い手となる 7.子供は夫婦関係を安定させる 8.好きな人の子供を持ちたいから、子供を持つ 9.配偶者・パートナーや親など周囲が望むから、子供を持つ 10.自分の家の家名を残すことができる 11.自分の自由な時間が制約される 12.経済的な負担が増える 13.身体的・精神的な負担が重くなる 14.特にない 15.その他
51	愛媛県は、子供を持つことを希望しながら、希望する時期に妊娠できない時、不妊治療を受けやすい環境だと思いますか。	1.そう思う 2.どちらかといえばそう思う 3.どちらともいえない 4.どちらかといえばそう思わない 5.そう思わない
52	不妊治療を受けやすい環境だと思わないのはなぜですか。 あてはまるものをすべてお答えください。	1.治療費の負担が大きいから 2.仕事に影響するから 3.心理的に抵抗があるから 4.周囲の人から反対されるから 5.身体的な負担が大きいから 6.不妊治療を実施している医療機関が周囲にないから 7.不妊治療に関する情報が少ないから 8.不妊治療の効果が小さいから 9.その他
53	「将来、自分が子供を持つのか持たないのか」といった観点からの人生設計（ライフプラン）について、あなたはどの程度考えたことがありますか。	1.よく考えたことがある 2.少し考えたことがある 3.どちらともいえない 4.あまり考えたことがない 5.まったく考えたことがない
	育児に関するあなたの考えについて、お答えください。	
54	あなたは、子育てに楽しさを感じるときが多いですか、それともつらさを感じるときが多いですか。 (お子さんがいない方は、仮にご自分が子育てをする場合を想定して選んでください。)	1.楽しさを感じるときの方がかなり多い 2.楽しさを感じるときの方がやや多い 3.つらさを感じるときの方がやや多い 4.つらさを感じるときの方がかなり多い 5.どちらともいえない
55	あなたが、子育てをされていて、良かったと思うことは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。 (お子さんがいない方は、仮にご自分が子育てをする場合を想定して選んでください。)	1.家庭が明るくなる 2.身近な人が子供と接して喜ぶ 3.生活にはりあいができる 4.子育てを通じて友人ができる 5.子育てを通じて自分の視野が広がる 6.子育てを通じて自分も精神的に成長する 7.夫婦の愛情がより深まる 8.良いと思うことは特にない・わからない 9.その他
56	あなたが、子育てをされていて、自分にとって負担に思うことはどんなことですか。あてはまるものをいくつでも選んでください。 (お子さんがいない方は、仮にご自分が子育てをする場合を想定して選んでください。)	1.子育てによる身体の疲れが大きい 2.子育てによる精神的疲れが大きい 3.子育てに出費がかさむ 4.自分の自由な時間が持てない 5.夫婦で楽しむ時間がない 6.仕事が十分にできない 7.子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない 8.子供が病気の時 9.負担に思うことは特にない・わからない 10.その他
57	小学校入学前の子供の育児における夫・妻の役割について、あなたの考えに近いものを1つ選んでください。	1.もっぱら妻が行う 2.主に妻が行うが、夫も手伝う 3.妻も夫も同じように行う 4.主に夫が行うが、妻も手伝う 5.もっぱら夫が行う 6.どちらともいえない 7.わからない

愛媛県少子化の意識調査 質問項目案 (20歳～39歳)

問番号	設問/コメント	選択肢
58	男性の方に伺います。 小学校入学前の育児について、あなたのご家庭で、あなたご自身が配偶者・パートナーと同程度、あるいはあなたご自身が主として行いたい（行いたかった）ことは何ですか。 あてはまるものをすべて選んでください。	1.食事の世話をする 2.おむつを取り換える 3.入浴させる 4.寝かしつける 5.家の中で、話や遊び相手をする 6.散歩など、屋外へ遊びに連れて行く 7.日常生活上のしつけ 8.保育所・幼稚園（日中預けている場所）の送り迎え 9.ベビーシッター等の手配・交渉 10.行いたい（行いたかった）ことはない 11.配偶者・パートナーはいない（いなかった） 12.その他
59	女性の方に伺います。 小学校入学前の育児について、あなたのご家庭で、あなたご自身が配偶者・パートナーと同程度、あるいはあなたご自身が主として行いたい（行いたかった）ことは何ですか。 あてはまるものをすべて選んでください。	1.食事の世話をする 2.おむつを取り換える 3.入浴させる 4.寝かしつける 5.家の中で、話や遊び相手をする 6.散歩など、屋外へ遊びに連れて行く 7.日常生活上のしつけ 8.保育所・幼稚園（日中預けている場所）の送り迎え 9.ベビーシッター等の手配・交渉 10.行いたい（行いたかった）ことはない 11.配偶者・パートナーはいない（いなかった） 12.その他
60	男性の方に伺います。 小学校入学前の育児について、あなたのご家庭で、配偶者・パートナーがあなたご自身と同程度、あるいは配偶者・パートナーが主として行って欲しい（行ってほしかった）ことは何ですか。 あてはまるものをすべて選んでください。	1.食事の世話をする 2.おむつを取り換える 3.入浴させる 4.寝かしつける 5.家の中で、話や遊び相手をする 6.散歩など、屋外へ遊びに連れて行く 7.日常生活上のしつけ 8.保育所・幼稚園（日中預けている場所）の送り迎え 9.ベビーシッター等の手配・交渉 10.行ってほしいことはない 11.配偶者・パートナーはいない（いなかった） 12.その他
61	女性の方に伺います。 小学校入学前の育児について、あなたのご家庭で、配偶者・パートナーがあなたご自身と同程度、あるいは配偶者・パートナーが主として行って欲しい（行ってほしかった）ことは何ですか。 あてはまるものをすべて選んでください。	1.食事の世話をする 2.おむつを取り換える 3.入浴させる 4.寝かしつける 5.家の中で、話や遊び相手をする 6.散歩など、屋外へ遊びに連れて行く 7.日常生活上のしつけ 8.保育所・幼稚園（日中預けている場所）の送り迎え 9.ベビーシッター等の手配・交渉 10.行ってほしいことはない 11.配偶者・パートナーはいない（いなかった） 12.その他
62	小学校入学前の育児について、普段、子供を世話するのは誰ですか（誰でしたか）。 あてはまるものをすべて選んでください。	1.自分自身 2.配偶者（パートナーを含む） 3.保育所（認可外の保育所、保育園等を含む） 4.保育ママ・ベビーシッター 5.勤め先にある保育施設 6.幼稚園 7.自分の親又は配偶者の親 8.自分のきょうだい又は配偶者のきょうだい 9.近所の人 10.友人 11.その他 12.配偶者・パートナーはいない（いなかった）
63	小学校入学前の育児について、突然の用事のために子供の世話をすることができないとき、誰に援助を頼みますか（頼みましたか）。 あてはまるものをすべて選んでください。	1.配偶者（パートナーを含む） 2.保育所（認可外の保育所、保育園等を含む） 3.保育ママ・ベビーシッター 4.勤め先にある保育施設 5.幼稚園 6.自分の親又は配偶者の親 7.自分のきょうだい又は配偶者のきょうだい 8.近所の人 9.友人 10.誰にも頼んでいない（頼んでいなかった） 11.その他
64	一番下のお子さんが生まれたときのことを教えてください。 あなたは出産・育児に関する休暇を取りたかったですか。 ※お子さんが一人の方はそのお子さんが生まれたときのことをお答えください。 ※直接お子さんを産んでいない方は、「わからない」をお選びください。	1.取りたかった 2.取りたくなかった 3.その当時は仕事をしていなかった 4.わからない
65	一番下のお子さんが生まれたときのことを教えてください。 あなたの配偶者・パートナーに出産・育児に関する休暇を取ってもらいたかったですか。 ※お子さんが一人の方はそのお子さんが生まれたときのことをお答えください。 ※直接お子さんを産んでいない方は、「わからない」をお選びください。	1.取ってもらいたかった 2.取ってもらいたくなかった 3.その当時は配偶者・パートナーが仕事をしていなかった 4.わからない

愛媛県少子化の意識調査 質問項目案 (20歳～39歳)

問番号	設問/コメント	選択肢
66	一番下のお子さんが生まれたときのことを教えてください。 どのくらいの期間、出産・育児に関する休暇を取りたかったですか。 ※お子さんが一人の方はそのお子さんが生まれたときのことをお答えください。 ※直接お子さんを産んでいない方は、「わからない」をお選びください。	1.2週間未満 2.2週間以上1か月未満 3.1か月以上3か月未満 4.3か月以上6か月未満 5.6か月以上1年未満 6.1年以上 7.わからない
67	一番下のお子さんが生まれたときのことを教えてください。 どのくらいの期間、あなたの配偶者・パートナーに出産・育児に関する休暇を取ってもらいたかったですか。 ※お子さんが一人の方はそのお子さんが生まれたときのことをお答えください。 ※直接お子さんを産んでいない方は、「わからない」をお選びください。	1.2週間未満 2.2週間以上1か月未満 3.1か月以上3か月未満 4.3か月以上6か月未満 5.6か月以上1年未満 6.1年以上 7.わからない
68	直近のお子さんが生まれた時、あなたは実際に出産・育児に関する休暇を取りましたか。 ※お子さんが一人の方はそのお子さんが生まれたときのことをお答えください。 ※直接お子さんを産んでいない方は、「わからない」をお選びください。	1.取った 2.取らなかった 3.その当時は仕事をしていなかった 4.わからない
69	直近のお子さんが生まれた時、あなたの配偶者・パートナーは実際に出産・育児に関する休暇を取りましたか。 ※お子さんが一人の方はそのお子さんが生まれたときのことをお答えください。 ※直接お子さんを産んでいない方は、「わからない」をお選びください。	1.取った 2.取らなかった 3.その当時は配偶者・パートナーが仕事をしていなかった 4.わからない
70	直近のお子さんが生まれた時、あなたはどのくらいの期間、出産・育児に関する休暇を取りましたか。 ※お子さんが一人の方はそのお子さんが生まれたときのことをお答えください。 ※直接お子さんを産んでいない方は、「わからない」をお選びください。	1.2週間未満 2.2週間以上1か月未満 3.1か月以上3か月未満 4.3か月以上6か月未満 5.6か月以上1年未満 6.1年以上 7.わからない
71	直近のお子さんが生まれた時、あなたの配偶者・パートナーは、どのくらいの期間、出産・育児に関する休暇を取りましたか。 ※お子さんが一人の方はそのお子さんが生まれたときのことをお答えください。 ※直接お子さんを産んでいない方は、「わからない」をお選びください。	1.2週間未満 2.2週間以上1か月未満 3.1か月以上3か月未満 4.3か月以上6か月未満 5.6か月以上1年未満 6.1年以上 7.わからない
72	出産・育児に関する休暇を取らなかった理由は何ですか。 あてはまるものをすべて選んでください。	1.出産・育児に関する休暇制度がなかったから 2.出産・育児に関する休暇制度は存在したが、対象外だったから 3.出産・育児に関する休暇制度があると知らなかったから 4.有給休暇など、別の休暇で対応できたから 5.業務が繁忙で休むことが難しかったから 6.上司・同僚の理解が得られなかったから 7.昇給や昇格など、今後のキャリア形成に影響がありそうだったから 8.休むことによる、減収が懸念されたから 9.自宅での仕事（在宅勤務も含む）が多かったから 10.配偶者・パートナーからの要望がなかった、または反対されたから 11.休む必要を感じなかったから（親や兄弟姉妹が付き添ってくれた等） 12.出産・育児は女性の役割だと思っていたから 13.その他
73	あなたの配偶者・パートナーが、出産・育児に関する休暇を取らなかった理由は何ですか。 あてはまるものをすべて選んでください。	1.出産・育児に関する休暇制度がなかったから 2.出産・育児に関する休暇制度は存在したが、対象外だったから 3.出産・育児に関する休暇制度があると知らなかったから 4.有給休暇など、別の休暇で対応できたから 5.業務が繁忙で休むことが難しかったから 6.上司・同僚の理解が得られなかったから 7.昇給や昇格など、今後のキャリア形成に影響がありそうだったから 8.休むことによる、減収が懸念されたから 9.自宅での仕事（在宅勤務も含む）が多かったから 10.配偶者・パートナーからの要望がなかった、または反対されたから 11.休む必要を感じなかったから（親や兄弟姉妹が付き添ってくれた等） 12.出産・育児は女性の役割だと思っていたから 13.その他
74	出産・育児に関する休暇をどうすれば取れると思いますか。 あてはまるものをすべて選んでください。	1.業務が繁忙でなければ 2.上司・同僚の理解が得られれば 3.昇給や昇格など、今後のキャリア形成に影響がなければ 4.休むことによる減収等の心配がなければ 5.配偶者・パートナーからの要望があれば 6.男性が家事・育児に参加する意義がわかれば 7.法的強制力のある仕組みや制度があれば 8.その他 9.特にない

愛媛県少子化の意識調査 質問項目案 (20歳～39歳)

問番号	設問/コメント	選択肢
75	あなたの配偶者・パートナーは、出産・育児に関する休暇をどうすれば取れると思いますか。 あてはまるものをすべて選んでください。	1.業務が繁忙でなければ 2.上司・同僚の理解が得られれば 3.昇給や昇格など、今後のキャリア形成に影響がなければ 4.休むことによる減収等の心配がなければ 5.配偶者・パートナーからの要望があれば 6.男性が家事・育児に参加する意義がわかれば 7.法的強制力のある仕組みや制度があれば 8.その他 9.特にない
76	自身の子育ての負担軽減のために、行政機関が実施する施策以外の民間サービス（ベビーシッターや家事支援サービス）を利用することについて、どのように感じますか。	1.抵抗感が全くない 2.抵抗感があまりない 3.抵抗感が少しある 4.抵抗感が大いにある 5.どちらともいえない
77	育児に関する悩みがあるときに、誰に又はどこへ相談をしますか。あてはまるものを選んでください。	1.配偶者（パートナーを含む） 2.自分の親又は配偶者の親 3.自分のきょうだい又は配偶者のきょうだい 4.子育て仲間 5.近所の人 6.友人 7.同僚 8.保育所、保育施設、ベビーシッター 9.子育て関連のNPO 10.学校（教師、スクールカウンセラー、養護教諭） 11.地域の子育て支援センター・母子保健センターなど 12.ベビーシッター 13.育児や発達に関する専門機関 14.インターネットの掲示板、ブログ、SNS、ツイッターなど 15.そのような人（機関）はいない 16.その他
78	あなたにとって、子育てにかかる経済的な負担として大きなものは何ですか。あてはまるものを選んでください。 ※子育ての経験がない方は、子育てすることを仮定してお答えください。	1.保育にかかる費用（保育所・幼稚園、ベビーシッターや学童保育を含む） 2.学校教育費 3.学習塾など学校以外の教育費 4.学習塾以外の習い事の費用 5.通信費（携帯電話の費用など） 6.食費 7.衣服費 8.住宅費 9.医療費 10.レジャー、レクリエーション費 11.その他 12.特にない
79	あなたが、子育てに当たって利用したい、又は、利用したかったと思う制度は次のうちどれですか。あてはまるものを選んでください。 ※子育ての経験がない方は、子育てすることを仮定してお答えください。	1.出産・育児に関する休暇制度 2.短時間勤務制度（1日の勤務時間を所定労働時間よりも短くして働くことができる制度） 3.テレワーク・在宅勤務（情報通信技術を活用した、場所や時間にとらわれない働き方・自宅を就業場所とする働き方） 4.子供の看護のための休暇制度 5.保育所（認可以外の保育所、保育園等を含む） 6.保育ママ・ベビーシッター 7.企業が従業員のために作った託児所 8.幼稚園 9.放課後児童クラブ 10.地域における子育て支援サービス（ファミリーサポート、つどいの広場など） 11.その他 12.特にない
80	「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、あなたは、どのように考えますか。	1.賛成 2.どちらかといえば賛成 3.どちらかといえば反対 4.反対 5.どちらともいえない
81	育児と仕事との関係で、あなたの理想の生き方は次のどれですか。	1.結婚せず、子供を持たず、働き続ける 2.子供を持たないで働き続ける 3.子どもは持つが、子供の成長に関係なく働き続ける 4.子供は持つが、子供の成長に応じて働き方を変えていく 5.子供を持つことを機に、いったん退職するが、子供の手が離れたら働く 6.子供を持つたら退職し、育児に専念する 7.子供の有無に関係なく、結婚後は働かない 8.その他
82	育児と仕事との関係で、あなたの現時点での状況は次のどれですか。 （学生の方は、「働いている」を「勉強している」と考えてお答えください。）	1.結婚せず、子供を持っておらず、継続して働いている 2.子供はおらず、継続して働いている 3.子供がおり、子供の成長に関係なく継続して働いている 4.子供がおり、子供の成長に応じて働き方を変えている 5.子供を持つことを機に、いったん退職したが、子供の手が離れてから働いている 6.子供を持つことを機に退職し、育児に専念している 7.子供の有無に関係なく、結婚後は働いていない 8.その他
83	あなたは仕事をしていますか。	1.仕事をしている 2.仕事をしていない
	この1年間を振り返って、あなたはご自分の仕事と家庭生活のバランスについてどのように感じていますか。 aからcについてそれぞれ選んでください。 (a) 仕事で疲れ切ってしまって、しなければならぬ家事や育児ができなくなっていると感じる	1.とてもそう思う 2.どちらかといえばそう思う 3.どちらかといえばそう思わない 4.全くそう思わない 5.どちらともいえない

愛媛県少子化の意識調査 質問項目案 (20歳～39歳)

問番号	設問/コメント	選択肢
84	(b) 仕事に充てる時間が長すぎるために、家事や育児を果たすことが難しくなっていると感じる	1.とてもそう思う 2.どちらかといえばそう思う 3.どちらかといえばそう思わない 4.全くそう思わない 5.どちらともいえない
	(c) 家事や育児の負担があるために仕事に集中することが難しくなっていると感じる	1.とてもそう思う 2.どちらかといえばそう思う 3.どちらかといえばそう思わない 4.全くそう思わない 5.どちらともいえない
85	今後1年間に失職したり、仕事が見つからなかったりする心配はどの程度あると思いますか。	1.かなりある 2.ある程度ある 3.あまりない 4.全くない 5.現在仕事をしていないし、仕事も探していない
86	現在のあなたの日常における、仕事、家庭生活、個人の生活等の優先度についてお聞かせください。 あなたの"希望"にもっとも近いものを1つだけ選んでください。 (学生の方は、「仕事」を「学業」と考えてお答えください。)	1.仕事(学業)を優先 2.家庭生活を優先 3.個人の生活を優先
	(a)あなたの"希望"にもっとも近いものを1つだけ選んでください。 (b) あなたの"現実"にもっとも近いものを1つだけ選んでください。	1.仕事(学業)を優先 2.家庭生活を優先 3.個人の生活を優先
社会支援について、あなたの考えをお答えください。		
87	お住まいの市町は、子供を子育てしやすい市町だと思いますか。あなたの考えにもっとも近いものを1つだけ選んでください。	1.とてもそう思う 2.どちらかといえばそう思う 3.どちらかといえばそう思わない 4.全くそう思わない 5.どちらともいえない
88	子供を子育てしやすい市町だと思う理由は何ですか。 あてはまるものをすべて選んでください。	1.各種の保育サービスが充実しているから 2.教育費の支援、軽減があるから 3.妊娠から出産後までの母体医療・小児医療が充実しているから 4.公園など、子供を安心して育てられる環境が整備されているから 5.雇用が安定しているから(働く場所が多いから) 6.フレックスやパートタイムなど、柔軟な働き方ができるから 7.育児休業や産休休暇を取りやすい職場環境が整備されているから 8.育児休業中の所得保障が充実しているから 9.子育ての経済的負担が少ないから 10.地域の治安がいいから 11.親との同居、近居により親の支援があるから 12.地域で子育てを助けてもらえるから 13.子供を子育てすることに地域全体がやさしく理解があるから 14.その他
89	子供を子育てづらい市町だと思う理由は何ですか。 あてはまるものをすべて選んでください。	1.各種の保育サービスが充実していないから 2.教育費の支援、軽減がないから 3.妊娠から出産後までの母体医療・小児医療が充実していないから 4.公園など、子供を安心して育てられる環境が整備されていないから 5.雇用が安定していない(働く場所が少ない) 6.フレックスやパートタイムなど、柔軟な働き方ができないから 7.育児休業や産休休暇を取りやすい職場環境が整備されていないから 8.育児休業中の所得保障が充実していない 9.子育ての経済的負担が多いから 10.地域の治安が悪いから 11.親との同居、近居により親の支援が受けられないから 12.地域で子育てを助けてもらえないから 13.子供を子育てすることに地域全体の理解がないから 14.その他
90	結婚(同棲を含む)を希望する人を支援する施策として何が重要だと思いますか。 あてはまるものをすべて選んでください。	1.雇用対策をもって、安定した雇用機会を提供すること 2.賃金を上げて、安定した家計を営めるよう支援すること 3.結婚や住宅に対する資金貸与や補助を行うこと 4.出会いの場を提供すること 5.結婚すると活用できるような税制を行うこと 6.企業のワーク・ライフ・バランスを促進する政策を充実させること 7.その他 8.特にない
91	妊娠・出産時の身体的・精神的・経済的負担を軽減する施策として何が重要だと思いますか。 あなたの考えに近いものを、3つまで選んでください。	1.出産費用を助成することにより、自己負担をなくすること 2.不妊治療に対して助成すること 3.妊娠中の健康診断を無料で受けられるようにすること 4.産前・産後の休業期間を拡大すること 5.母子保健サービスを充実すること 6.家事援助などを行うヘルパーの訪問サービスの充実 7.妊娠から出産、子育てまでの医療、相談、支援などを、一か所の窓口で総合的に受けられる公的サービスの充実 8.その他 9.特にない

愛媛県少子化の意識調査 質問項目案 (20歳～39歳)

問番号	設問/コメント	選択肢
92	育児を支援する施策として何が重要だと思いますか。 あてはまるものをすべて選んでください。	1.各自のニーズに合わせた保育サービスの充実（保育所、保育ママ、ベビーシッターなど） 2.子育て家庭等の育児不安に対する相談・援助や、親子が気軽に集うことのできる場の提供 3.教育費の支援、軽減 4.小児医療の充実 5.公園など、子供を安心して育てられる環境の整備 6.雇用の安定 7.企業のワーク・ライフ・バランスを促進する政策を充実させること 8.男性の育児休業の取得促進 9.育児休業中の所得保障の充実 10.育児休業や短時間勤務などの制度利用がキャリアのハンデとならないための取組 11.出産・育児による退職後の職場復帰の保障の充実 12.子育ての経済的負担を軽減するための手当の充実や税制上の措置 13.ひとり親家庭への支援の充実 14.3人以上の子供がいる世帯への支援の充実 15.子供のいる世帯への住宅費の支援 16.子供を生き育てることの喜び、楽しさの啓発 17.子供に対する犯罪の防止など、地域における治安の確保 18.その他 19.特にない
93	国や自治体の子供・子育て支援を実施するためには、財源が必要となります。それを確保するための負担について、あなたの考えに近いものを1つだけ選んでください。	1.増えてもやむを得ない 2.どちらかといえば増えてもやむを得ない 3.どちらかといえば増えるべきではない 4.増えるべきではない 5.どちらともいえない
	生活意識について、あなたの考えをお答えください。	
94	あなたは、全体として、現在の生活にどの程度満足していますか。	1.満足している 2.まあ満足している 3.やや不満だ 4.不満だ 5.どちらともいえない
95	あなたの生活は、これから先、どうなっていくと思いますか。	1.良くなっていく 2.同じようなもの 3.悪くなっていく 4.どちらともいえない 5.わからない